

阿波座駅

40分
コース

Osaka Metro まちさんぽ

中央線・千日前線 阿波座駅

雑喉場から鞆へ

日本各地から魚が運ばれた大魚市場

下船場でいち早く開削されたのが阿波堀川で、阿波の商人が居住していた阿波座を東西に貫きました。西日本からの特産物、なかでも海産物が陸揚げされて雑喉場魚市場が形成され、のちに開削された京町堀川との間には鞆塩干魚市場が出現しました。



竹原春朝画
雑喉場魚市(摂津名所図会)
国文学研究資料館所蔵



- スタート駅 中央線 千日前線 阿波座駅 ⑦号出口
- 1 阿波堀川跡碑
 - 2 雑喉場橋之碑
 - 3 江之子島片舎跡碑
 - 4 百間堀川跡
 - 5 雑喉場魚市場跡碑
 - 6 京町堀川跡
 - 7 鞆海産物市場跡碑
 - 8 鞆公園
 - 9 楠永神社
 - 10 海部堀川跡・永代浜跡碑
 - 11 梶井基次郎碑
- ゴール駅 御堂筋線 四つ橋線 中央線 本町駅

明治になると、木津川の西側に外国人居留地が設けられ、江之子島に大阪府庁舎が建てられて初代の大阪市役所も庁舎内に置かれました。明治維新後の大阪行政は外国との交易に向き合った場所ではじまり、人々は江之子島政府と呼ばれました。

阿波座駅
40分
コース

Osaka Metro まちさんぽ

中央線・千日前線 阿波座駅

雑喉場から韮へ

日本各地から魚が運ばれた大魚市場

下船場でいち早く開削されたのが阿波堀川で、阿波の商人が居住していた阿波座を東西に貫きました。西日本からの特産物、なかでも海産物が陸揚げされて雑喉場魚市場が形成され、のちに開削された京町堀川との間には韮塩干魚市場が出現しました。

スタート駅

約40分

ゴール駅

中央線・千日前線阿波座駅⑦号出口

御堂筋線・四つ橋線・中央線本町駅

1 阿波座・阿波堀川跡碑

豊臣期に船場の西側(下船場)に阿波の商人が居住した地域が阿波座で、西日本の海産物や物産を取引していました。慶長5年(1600)、西横堀川と百間堀川・木津川を結んで阿波座の中央を貫いて阿波堀川が掘られ、西国からの交易が活発になりました。阿波堀川は昭和31年(1956)に区画整理事業で埋め立てられました。



2 雑喉場橋之碑

雑喉場橋は碑の東側に百間堀川に架かり、雑喉場魚市場と対岸の江之子島を結んでいました。



この碑は大正期に改築された親柱の上に当時の照明灯を復元したものです。

3 大阪市役所 江之子島庁舎跡碑

明治22年(1889)に市制施行により大阪市が誕生しました。府知事が市長を兼任し、江之子島府庁内に市役所が置かれていましたが、明治32年(1899)に木津川橋東詰の木造2階建て新庁舎へ移転し、その後、明治45年(1912)に堂島庁舎へ移転しました。



4 ひゃっけん 百間堀川跡

阿波堀川の開削後、下船場には5本の堀川が東西に掘られて海運を促進しました。それらの堀川を木津川に配するために掘られたのが百間堀川で、雑喉場川とも呼ばれました。百間堀川と木津川に挟まれた島が江之子島です。

5 ざごぼ 雑喉場魚市場跡碑

当初は天満にあった魚市場が、江戸初期にここに移転して大きくなり、九州・四国・淡路・伊勢ほか各地から生魚を集める3千余坪(約1万㎡)の西日本最大の魚市場を形成しました。市場は昭和6年(1931)に大阪市中央卸売市場開場後に閉鎖されました。



6 きょうまち 京町堀川跡

元和3年(1617)に京・伏見の京町から移住した町人によって掘られた運河で、西端に雑喉場市場があり、阿波堀川との間には韮塩干魚市場がありました。昭和30年(1955)に埋め立てられました。



7 うつぼ 韮海産物市場跡碑・韮公園

江戸時代、日本中から塩干魚、鯉節などの海産物が集まった市場です。江戸時代の庶民はおもに干し魚を食べ、また、大坂近郊の農村では肥料として干鰯(乾燥イワシやニシン)の需要が高まり、韮市場は活況を呈しました。市場は昭和6年(1931)に大阪市中央卸売市場開場によって閉鎖され、その後は空襲で廃墟となり、戦後は占領軍の飛行場になっていました。昭和27年(1952)に返還されたあと、大阪市が韮公園として整備しました。



8 くすなが 楠永神社

ここには御霊神社の元宮がありましたが、豊臣時代に淡路町に移転しました。その後2本のクスノキを主神とする楠永神社が創建されました。クスノキを伐採しようとして怪我人が相次ぎ、白蛇が現れたという伝承があります。



9 かいふ 海部堀川跡・永代浜跡碑

下船場の船運の利便性を一層高めようと、商人の海部屋が開削したのが海部堀川です。阿波堀川と結んで荷揚場として開発した場所が永代浜で、海産物取引の拠点になり、やがて鯉節の専門市場を形成して韮の中心地になりました。楠永神社境内に永代浜跡碑があります。



10 梶井基次郎碑

梶井は明治34年(1901)に土佐堀で生まれ、旧制北野中学在学時に韮に住んでいました。代表作『檸檬』の一節が石碑に刻まれています。



11 大塩平八郎終焉の地碑

天保8年(1837)、飢饉からの「救民」を唱えて幕府に反乱を起こした大坂東町奉行所の元与力・大塩平八郎が、捕り手に追い詰められたところが韮油掛町の美吉屋五郎兵衛宅でした。大塩父子は包圍されるなか爆死したと伝えられています。



文中の「おおさか」表記には、一般呼称や明治以降については「大阪」、江戸時代以前については「大坂」を使っています。なお、掲載している情報は2025年10月時点のものです。内容は変更されている場合があります。

発行：Osaka Metro

協力：一般社団法人大阪あそ歩委員会 (お問い合わせ先)大阪あそ歩 info@osaka-asobo.jp

後援：歴史街道推進協議会

このコースや他のコースの〈ガイド付きまち歩き〉については、下記の「大阪あそ歩」のホームページをご覧ください。

<https://www.osaka-asobo.jp> または [大阪あそ歩](#) で検索

ご注意

※まち歩きには歩きやすい服装で、足下や車などの往来に十分注意し、事故のないように各自で責任をもって行動してください。

※プライバシーにかかわる場所での写真撮影や大声での談笑はご遠慮ください。住宅敷地内での写真撮影は厳禁です。

ご案内

※駅スタンプは駅長室付近に設置しています。参加記念にぜひ押印してください。

駅スタンプ押印欄



毎月第1金曜日発行